



第4回 関東実業団剣道大会

と き 昭和37年6月17日(日) AM. 9 開始
ところ 東京都・両国・日大講堂

主 催 関東実業団剣道連盟
後 援 朝 日 新 聞 社
全日本実業団剣道連盟
全 日 本 剣 道 連 盟



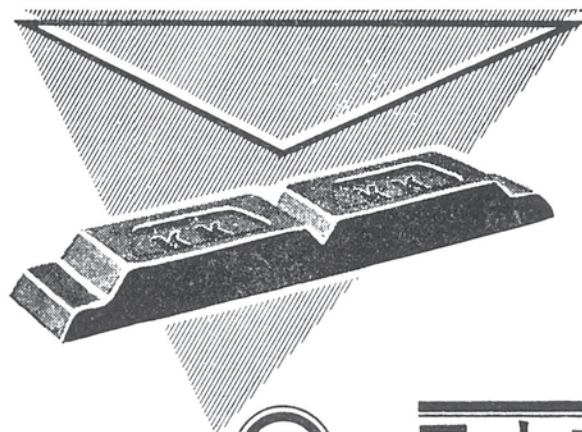
美しい売場で
楽しいお買物



阪急

数寄屋橋店
電話 (572) 0301
大井店
電話 (771) 3161

明日を築く.... アルミニウム



軽さ、美しさ、高度の耐
蝕性——これらの優れた
特性をもったアルミニウム
は暮らしや、産業に広く用
いられています。

日本軽金属株式会社

東京都千代田区千代田 9 番地
工場 清水・蒲原・新潟

挨拶

本日茲に本連盟が第四回関東大会を催すに当り、各方面の来賓各位の御臨席を賜わり、近県各地より多数の熱心なる会員諸君の御参加を得て、かくの如く盛大に挙行することを得ましたことに對し皆様の御厚情と御支援とを厚く御礼申しあげます。

連盟発足以来既に四年…第一回の参加が



関東実業団剣道連盟
会長 宮田 正 男

44チーム
第二回が
66チーム
昨年の第
三回およ
び本年の
第四回は

更に増加して70チームの精鋭が一堂に會してこの大会の幕をあげる次第であります。これは偏に各方面における剣道愛好者諸氏の御援助のたまものでありまして、衷心より感謝致す次第であります。

幸にして漸やく剣道復活のきざし著しいものがあります時、社会の中堅を担う実業人の間に、一人でも多くの同好者を増加することこそ本連盟の念願であり、会員各人

の責任であるとも考えます。

どうぞ憂慮に堪えない昨今の世情…ただ自らの楽しみみりクレーションといふことのみにとどまらず、ひろく国家有の人材をつくる為にもこの道を広めることに努力されんことを切望致します。

毎年一回の関東大会、又、秋の全国大会こそ、日頃は各地に散在する同志が一堂に會して友好を固め、平素修練の精を示しあうと共に、又明日の為に一段の英気の充実はかかる貴重な機会であります。

どうか本日の大会も日頃錬磨の妙を遺憾なく發揮せられ、勝つことも、負けることも凡てが勉強で修養であることを、身を以て如実に示されんことを期待いたします。終りに臨み、当大会開催に関し特に御高配を賜りました各方面の有力な御後援に對し連盟を代表して深甚なる謝意を表します。又朝日新聞社及び全日本実業団また全日本剣道連盟におかれましては前回に引続き特別なる御援助を下さいましたことに對し厚く御礼申上げる次第であります。

どうぞこの一日、当館一杯に気品あり、秩序ある実業人剣道の精華が華々しく展開されることを期待して御挨拶と致します。

大会次第

◇開 会 式……………(九・〇〇～九・二〇)

1 選手入場・整列

2 役員・審判員入場

3 開会宣言

4 国旗掲揚…国歌斉唱

5 優勝旗返還

6 会長挨拶

7 來賓祝辞

8 審判長注意

9 選手宣誓

10 役員着席・選手退場

◇演 技……………(九・三〇～一六・〇〇)

1 日本剣道形

2 試合(一回戦～二回戦)

3 公開演技

4 試合(三回戦～五回戦)

5 準決勝(二試合場)

6 決勝

◇閉 会 式……………(一六・四〇～一七・〇〇)

1 役員選手整列

2 成績発表

3 表彰

4 挨拶

5 万歳三唱

6 閉会宣言

7 役員選手退場

大会役員

(順不同)

◎名誉顧問

参議院議員 木村篤太郎	朝日新聞社取締役会長 村山長挙	第一生命保険相互会社社長 矢野一郎	全日本実業団剣道連盟会長 笹森順造	参議院議員 笹森順造	全日本学生剣道連盟会長 藤秀三	三養和会理事長 藤秀三	難刀連盟会長 武藤孝三	阪急百貨店株式会社社長 野田	東洋レヨン株式会社相談役 辛島浅彦	名古屋鉄道株式会社社長 土川元夫	住友化学工業株式会社専務 大谷一夫	南海放送株式会社社長 山中義貞
-------------	-----------------	-------------------	-------------------	------------	-----------------	-------------	-------------	----------------	-------------------	------------------	-------------------	-----------------

◎大会会長

三菱地所株式会社副社長 宮田正男
関東実業団剣道連盟会長 宮田正男

◎大会顧問

(五十音順)

朝日生命保険相互会社社長 藤川博	朝日石綿工業株式会社社長 近藤進一郎	旭硝子株式会社社長 森本貫一
------------------	--------------------	----------------

味の素株式会社社長 道面豊信	亜細亜石油株式会社社長 川鍋秋藏	株式会社百貨店 伊勢丹 取締役 渡辺駿	石川島播磨重工業株式会社社長 土光敏夫	株式会社S・J・ジョンソン商会社長 石田茂夫	川崎製鉄株式会社社長 西山弥太郎	鹿島建設株式会社社長 鹿島卯女	片岡電機株式会社社長 片岡信直	キリンビール株式会社社長 川村音次郎	株式会社雄弁会講談社社長 野間省一	昭和電工株式会社社長 安西正夫	昭和炭酸株式会社副社長 三好博明	清水建設株式会社社長 清水康雄	芝浦精糖株式会社社長 花田菊造	シモン皮革株式会社社長 利岡和人	株式会社杉田製線工場社長 杉田与次郎	住友海上火災保険株式会社社長 花崎利義	ゼネラル物産株式会社社長 中尾幸雄	第一生命保険相互会社社長 浜口吉兵衛	株式会社第一銀行 頭取 小川杏之助	高崎製紙株式会社社長 黒崎義平
大成建設株式会社社長 宮原英雄	大成建設株式会社社長 水島徳治	千代田化工建設株式会社社長 玉置明善	千代田化工建設株式会社社長 室井正基	塚本総業株式会社社長 塚本清	株式会社会通社長 吉田秀雄	東洋レヨン株式会社社長 森広三郎	株式会社東横百貨店 取締役 狩谷幸知	東京芝浦電気株式会社社長 岩下文雄	東京芝浦電気株式会社 取締役 河原亮三郎	東京証券協和会会長 小池厚之助	東京瓦斯株式会社社長 本田弘敏	東部通信工業株式会社社長 古関幸平	東京電力株式会社 取締役 笹森健三	東洋高圧工業株式会社社長 石毛郁治	東映株式会社社長 大川博	凸版印刷株式会社板橋事業部長 幾島英二	日新製糖株式会社社長 森永為貴	日本鋼管株式会社社長 河田福二	日本曹達株式会社 取締役 川村福二	日本軽金属株式会社社長 安田幾久男

日本鋳業株式会社社長	日本鋳業株式会社専務	日本通運株式会社社長	日本電気株式会社社長	日本火災海上保険株式会社社長	日本銀行 総裁	日本銀行 総務部長	日本加工製紙株式会社社長	日本郵船株式会社社長	日産自動車株式会社社長	日興証券株式会社社長	日進畜産工業株式会社社長	日本国民食株式会社社長	野田醤油株式会社 取締役	株式会社 阪急百貨店 取締役	株式会社 阪急百貨店 社長	株式会社 日立製作所 社長	株式会社 日立製作所 取締役	日野自動車工業株式会社社長	ビクターオート株式会社社長	株式会社 富士銀行 取締役	富士重工業株式会社社長	古河鋳業株式会社社長
三間安	河合堯晴	福島敏行	渡辺武衛	亀山甚	山際正道	沢田梯	安得三	浅尾新甫	川又克二	吉野岳三	鈴木滝治	牧野権一	茂木啓三郎	朝野恒次郎	安田武雄	倉田主務	児玉寛一	大久保正一	藤田譲次	船津真一	吉田孝雄	新海英一
古河電気工業株式会社 取締役	株式会社 平和相互銀行 取締役	保土ヶ谷化学工業株式会社社長	株式会社 三井銀行 取締役	三井精機株式会社社長	三井金属工業株式会社社長	三井船舶株式会社社長	三菱重工業株式会社社長	株式会社 三菱銀行 頭取	三菱商事株式会社社長	三菱化成工業株式会社社長	三菱鋳業株式会社社長	株式会社 明電舎社長	横浜ゴム製造株式会社社長	安田生命保険相互会社社長	安田火災海上保険株式会社社長	株式会社 山本海苔店社長	ローヤルハム株式会社 取締役	雪印物産株式会社 取締役	若林電気株式会社社長	朝日新聞社 常務取締役	朝日新聞東京本社 企画部長	朝日新聞東京本社 運動部長
斑目広一	菅原英一	吉田一郎	児玉幸藏	松方正信	高口政俊	一井保造	李家孝	中谷一雄	柴田清彦	伊東保二郎	重宗雄三	尾山和勇	竹村吉右衛門	檜垣文市	山本恵造	岡田睦夫	松沢儀一	若林伸一郎	矢島八州男	衣奈多喜男	杉森一	

本年の...

第五回 全日本実業団剣道大会

とき 九月二十三日

ところ 大阪市立中央体育館

70チームの横顔

東 横											
監督 鍊士	山口 彰市	36	監督 五段	佐藤 功男	24	監督 七教	佐川 博男	45	監督 七教	佐川 博男	45
大將 四段	大沼 三喜	23	大將 七教	佐川 博男	45	大將 七教	佐川 博男	45	大將 七教	佐川 博男	45
副將 五段	大沼 三喜	23	副將 五段	佐川 博男	45	副將 五段	佐川 博男	45	副將 五段	佐川 博男	45
中堅 五段	鶴野 寿夫	24	中堅 五段	佐川 博男	45	中堅 五段	佐川 博男	45	中堅 五段	佐川 博男	45
次鋒 三段	佐藤 裕吾	22	次鋒 三段	佐藤 裕吾	22	次鋒 三段	佐藤 裕吾	22	次鋒 三段	佐藤 裕吾	22
先鋒 四段	関谷 恒	22	先鋒 四段	関谷 恒	22	先鋒 四段	関谷 恒	22	先鋒 四段	関谷 恒	22
補欠 三段	中田 茂実	23	補欠 三段	中田 茂実	23	補欠 三段	中田 茂実	23	補欠 三段	中田 茂実	23
日 興 証 券											
監督 五段	戸谷 好夫	24	監督 五段	戸谷 好夫	24	監督 五段	戸谷 好夫	24	監督 五段	戸谷 好夫	24
大將 六教	伊得 季吉	57	大將 六教	伊得 季吉	57	大將 六教	伊得 季吉	57	大將 六教	伊得 季吉	57
副將 五段	作田 悟	35	副將 五段	作田 悟	35	副將 五段	作田 悟	35	副將 五段	作田 悟	35
中堅 五段	宮川 洋一	24	中堅 五段	宮川 洋一	24	中堅 五段	宮川 洋一	24	中堅 五段	宮川 洋一	24
次鋒 四段	林 正修	25	次鋒 四段	林 正修	25	次鋒 四段	林 正修	25	次鋒 四段	林 正修	25
先鋒 四段	小川 五十雄	23	先鋒 四段	小川 五十雄	23	先鋒 四段	小川 五十雄	23	先鋒 四段	小川 五十雄	23
補欠 五段	戸谷 好夫	24	補欠 五段	戸谷 好夫	24	補欠 五段	戸谷 好夫	24	補欠 五段	戸谷 好夫	24
三 菱 銀 行											
監督 七教	佐川 博男	45	監督 七教	佐川 博男	45	監督 七教	佐川 博男	45	監督 七教	佐川 博男	45
大將 七教	佐川 博男	45	大將 七教	佐川 博男	45	大將 七教	佐川 博男	45	大將 七教	佐川 博男	45
副將 六段	掛川 修市	38	副將 六段	掛川 修市	38	副將 六段	掛川 修市	38	副將 六段	掛川 修市	38
中堅 三段	上田 忠夫	24	中堅 三段	上田 忠夫	24	中堅 三段	上田 忠夫	24	中堅 三段	上田 忠夫	24
次鋒 二段	土屋 恵則	24	次鋒 二段	土屋 恵則	24	次鋒 二段	土屋 恵則	24	次鋒 二段	土屋 恵則	24
先鋒 二段	岡田 務	21	先鋒 二段	岡田 務	21	先鋒 二段	岡田 務	21	先鋒 二段	岡田 務	21
補欠 二段	植田 勝男	24	補欠 二段	植田 勝男	24	補欠 二段	植田 勝男	24	補欠 二段	植田 勝男	24

望松逸中坪棚高清水齊工片大一小大岡大稻鈴中	審判員	審判主任	審判長
月尾見村內谷田村藤桐平倉太田森孝之助木恒五郎藏			
正延和太郎昌政保次龍一七康忠応奨次助雄藏			
房夫夫郎郎美信郎雄			
橫森丸檜長高竜鈴鈴佐川沖大萩緒大久小安鈴			
山島山崎玉木木土原原大島島野方保沢藤木			
永健義昇稔司三溫勇郎憲太郎秀雄敏夫幸謙雄			
十男一稔司三溫勇郎憲太郎秀雄敏夫幸謙雄			
玉利嘉章			
伊藤雅二			
佐藤敏			
渡辺敏雄			
小川忠太郎			
森川正純			
岸川辰次			

ゼネラル物産					監督 四段 堀 龍男 27	大將 五段 楠田 兼也 24	副將 三段 丹羽 正敏 24	中堅 三段 平岡 宣夫 23	次鋒 三段 松浦 清夫 23	先鋒 三段 佐々木 豊二郎 23	補欠 三段 寺田 祥二 23
東 芝 (鶴見)					監督 四段 高橋 英治 46	大將 三段 田中 忠孝 23	副將 二段 山田 芳雄 19	中堅 三段 渡辺 堯 21	次鋒 二段 岩瀬 靖彦 22	先鋒 三段 小山 誠 21	補欠 四段 杉本 豊吉 46
野 田 醬 油					監督 五段 吉池 繁喜 48	大將 三段 実 昶 25	副將 三段 斎藤 達夫 20	中堅 三段 遠藤 正春 23	次鋒 二段 安田 昭次郎 20	先鋒 二段 中島 慎一 19	補欠 四段 三木 一雄 41
味の素 (川崎)					監督 五段 弘瀬 正 35	大將 七教 小笠原 良雄 44	副將 五段 小野 定雄 40	中堅 三段 平川 忠雄 18	次鋒 三段 渡辺 正明 19	先鋒 二段 長尾 貞紀 21	補欠 二段 阿部 五郎 31
安 田 生 命					監督 三段 和田 精逸 41	大將 四段 小沢 詮充 24	副將 四段 鶴本 隆久 24	中堅 三段 杉本 安伸 24	次鋒 二段 島田 智行 23	先鋒 三段 徳沢 弘康 18	補欠 三段 大場 宏 23

明 電 舎					監督 四段 尾上 政美 48	大將 六段 竹田 伊知郎 36	副將 五段 田中 松治 36	中堅 四段 笹 静雄 31	次鋒 二段 真鍋 誠治 20	先鋒 二段 山根 重稔 21	補欠 四段 佐藤 昭仁 27
石川島播磨重工業					監督 五段 五十嵐 敏雄 45	大將 四段 佐藤 義藏 38	副將 四段 塚本 範生 33	中堅 四段 榎本 敏彦 48	次鋒 三段 藤原 隆則 21	先鋒 三段 高橋 駿一郎 23	補欠 三段 赤松 秀男 46
日 野 自 動 車					監督 七教 奈良 貞一郎 52	大將 六教 土淵 英夫 45	副將 五段 関口 誠 37	中堅 五段 野田 求 22	次鋒 四段 藤巻 茂 22	先鋒 四段 中野 友弘 22	補欠 四段 中村 太吉 32
ロイヤルハム					監督 四段 岡田 睦夫 25	大將 五段 武田 修一 31	副將 三段 尾上 洋一 25	中堅 四段 岡田 睦夫 25	次鋒 二段 倉田 紘一 20	先鋒 三段 阿部 勝二 19	補欠 三段 阿部 五郎 31
日立製作所 (本社)					監督 五段 菱田 忠夫 52	大將 六教 佐藤 伊哉 36	副將 五段 石野 孝男 37	中堅 三段 田中 正吾 26	次鋒 四段 西村 肇生 27	先鋒 四段 小川 栄男 25	補欠 三段 阿部 富八 21

講 談 社					監督 六段 太田 清良 48	大將 六段 林 正久 53	副將 四段 高橋 邦夫 36	中堅 四段 正岡 貞雄 26	次鋒 三段 杉山 捷三 23	先鋒 二段 飯島 利和 18	補欠 六段 岩崎 清七 45
日 本 銀 行					監督 六段 三角 照明 45	大將 六段 三角 照明 45	副將 五段 萱野 安男 33	中堅 三段 平野 勝 43	次鋒 三段 本田 大造 42	先鋒 四段 遠藤 晃規 37	補欠 二段 飯田 岩吉 45
三 菱 商 事					監督 三段 小尾 茂雄 43	大將 三段 愛沢 福司郎 35	副將 四段 上野 晏嗣 26	中堅 四段 竹内 淳 25	次鋒 三段 中田 欽也 24	先鋒 三段 安江 治人 24	補欠 三段 福井 芳虎 35
日本通運 (東京)					監督 五段 山田 松華 40	大將 五段 藤田 博三 23	副將 四段 土屋 征夫 22	中堅 四段 飯塚 誠 22	次鋒 三段 鈴木 国 22	先鋒 三段 武井 昭 19	補欠 四段 曾根 誠 24
旭 硝 子 (鶴見)					監督 六段 八巻 丑藏 52	大將 五段 菅原 弘 35	副將 四段 本間 代午郎 42	中堅 四段 渡部 尚見 37	次鋒 三段 穴戸 久治郎 34	先鋒 三段 草刈 和夫 38	補欠 三段 山崎 光家 32

杉 田 製 線					監督 七教 沢井 岩吉 48	大將 七教 沢井 岩吉 48	副將 五段 杉田 光治 44	中堅 五段 渡辺 達良 48	次鋒 二段 生 稻 進 17	先鋒 三段 片桐 利和 29	補欠 四段 柳沢 文吉 47
日本加工製紙 (王子)					監督 三段 平山 栄一 44	大將 三段 羽磯 尚史 26	副將 三段 松縄 保男 34	中堅 四段 大島 正浩 22	次鋒 二段 田辺 稔 33	先鋒 二段 川西 文男 32	補欠 初段 倉島 昭男 19
東 京 電 力					監督 六教 上浦 政雄 48	大將 六教 高山 善実 39	副將 五段 鈴木 猛雄 37	中堅 四段 中山 信尚 39	次鋒 三段 秀島 公夫 19	先鋒 三段 菊地 武雄 18	補欠 三段 菊地 武雄 18
朝日新聞東京本社					監督 六教 渡辺 礼輔 47	大將 四段 山下 勇 32	副將 三段 中野 義次正 21	中堅 四段 渡辺 茂次 41	次鋒 三段 杉井 貞夫 21	先鋒 三段 鈴木 治夫 22	補欠 四段 大迫 正幸 31
東 部 通 信 工 業					監督 七教 古関 幸平 55	大將 七教 今井 照雄 47	副將 五段 古関 実 30	中堅 五段 藤本 行芳 41	次鋒 五段 橋本 貞治 23	先鋒 三段 沢間 忠男 39	補欠 五段 新井 忠男 39

千代田化工建設 (本社)					監督 七教 室井 正基 52	大將 七教 野正 豊稔 35	副將 六段 小柳 喜三郎 42	中堅 五段 福島 正昭 23	次鋒 三段 大森 英彦 23	先鋒 四段 松田 光明 21	補欠 三段 工藤 石五郎 39
東京芝浦電気 (本社)					監督 六教 押原 一郎 47	大將 七教 荻野 秀男 44	副將 五段 伊藤 隆幸 28	中堅 四段 小笠原 信行 39	次鋒 五段 山下 重臣 33	先鋒 三段 小沼 正宏 19	補欠 三段 里 吉 実 24
山 本 海 苔					監督 六教 山本 恵造 41	大將 三段 大塚 正健 32	副將 三段 金子 章三 33	中堅 三段 中山 章守 23	次鋒 初段 小湊 保彦 17	先鋒 初段 福岡 勝利 21	補欠 初段 古山 勝利 21
味の素 (本社)					監督 六教 浅川 正光 46	大將 六教 浅川 正光 46	副將 五段 林 輝男 35	中堅 五段 弘瀬 正 35	次鋒 二段 阿部 五郎 31	先鋒 初段 西村 俊昭 23	補欠 四段 頼田 修三 32
千代田化工建設 (川崎)					監督 七教 大坪 多久美 55	大將 五教 乙川 幸一 52	副將 五段 加藤 幸濡 42	中堅 五段 渡部 昭 35	次鋒 三段 高橋 保 32	先鋒 初段 下山 刻夷 34	補欠 三段 田中 三千喜 26

電 通					監督 五段 安池 忠夫 50	大將 五段 安池 忠夫 50	副將 五段 片桐 保之 38	中堅 五段 石黒 律郎 37	次鋒 三段 岩田 幹夫 27	先鋒 三段 須正 夫 28	補欠 三段 貝塚 欽哉 39
朝 日 生 命 (本社)					監督 教士 大村 富士夫 64	大將 六教 山田 好数 41	副將 四段 野本 稔生 24	中堅 四段 伴野 忠男 23	次鋒 四段 下妻 力 23	先鋒 三段 高橋 宏一 22	補欠 四段 木村 章二 34
日 立 電 線					監督 五段 伊藤 武夫 42	大將 六教 伊藤 幸夫 37	副將 三段 山崎 末美 21	中堅 四段 羽賀 紀正 20	次鋒 三段 前田 国男 20	先鋒 二段 山本 光司 18	補欠 三段 長久保 宏 21
住 友 海 上 火 災					監督 四段 植村 正宏 39	大將 七段 岡田 英敏 37	副將 四段 工藤 良憲 42	中堅 初段 柄木 邦男 24	次鋒 三段 室本 健治 22	先鋒 二段 佐藤 宗典 34	補欠 五段 上田 義比古 27
シモン皮革					監督 五段 藤井 達雄 33	大將 七教 利岡 和人 48	副將 六段 照井 寅雄 36	中堅 六段 大塚 敬彦 27	次鋒 五段 笹口 重 26	先鋒 五段 田口 安夫 22	補欠 七教 針金 庸夫 50

高崎製紙				
監督	中山秀雄	45		
大將	六教高津	進	46	
副將	五段角田	庚	53	
中堅	五段北条	勝	36	
次鋒	二段高野	太	23	
先鋒	二段杉山	栄	22	
補欠	二段小林	桂一郎	27	

東芝商事				
監督	小山田亥子	三	49	
大將	五段工藤	能己	40	
副將	四段塚野	国男	40	
中堅	五段大越	三男	42	
次鋒	二段茂木	乙彦	18	
先鋒	二段小畑	満	18	
補欠	四段野本	寿	42	

大成建設				
監督	四段今吉	清一	36	
大將	六段塚田	正博	36	
副將	五段五反田	栄一	39	
中堅	五段渡辺	瑞正	37	
次鋒	四段坂本	博之	22	
先鋒	三段牛島	昭夫	34	
補欠	四段矢口	珍彦	35	

朝日生命(丸の内)				
監督	七教岡本	正之助	54	
大將	三段岩崎	輝	23	
副將	二段鈴木	木	21	
中堅	三段緑川	勝利	20	
次鋒	三段岩田	俊雄	19	
先鋒	三段鈴木	康隆	18	
補欠	二段高橋	久志郎	32	

三菱地所				
監督	五段河野	吉通	33	
大將	五段河田	美喜男	35	
副將	二段大野	義敬	22	
中堅	二段矢口	義久	19	
次鋒	二段小泉	浩三	19	
先鋒	二段山崎	二三男	19	
補欠	二段			

富士重工業				
監督	六段藤橋	芳雄	45	
大將	六段藤橋	芳雄	45	
副將	四段椎名	村司	39	
中堅	六段吉岡	勝利	38	
次鋒	五段川上	和泉	39	
先鋒	五段清水	三四七	39	
補欠	四段塩野谷	誠	40	

三菱化成(本社)				
監督	四段香川	重雄	37	
大將	七教桜庭	庄一	40	
副將	六段磯部	繁卓	36	
中堅	五段柄本	誠	33	
次鋒	三段熊木	誠治	19	
先鋒	初段小谷津	欣望	18	
補欠	四段鈴木	一	38	

日産自動車				
監督	五段松沢	健二	44	
大將	五段佐々木	久司	40	
副將	五段上丸	春光	45	
中堅	四段相原	伊三夫	39	
次鋒	四段望月	錦一	41	
先鋒	三段平野	信一	26	
補欠	四段小松	典司	40	

日立製作所(多賀)				
監督	五段柏田	五郎	40	
大將	四段島田	勇一	21	
副將	四段野沢	正志	19	
中堅	二段川上	正一	18	
次鋒	三段五十嵐	文二	18	
先鋒	四段小池	隆	19	
補欠	三段永作	嘉男	19	

鹿島建設				
監督	五段大井	良知	49	
大將	六段村上	鉄二	37	
副將	五段恩田	四郎	22	
中堅	三段島田	稔	20	
次鋒	五段永峰	邦人	22	
先鋒	二段花村	幸作	19	
補欠	三段吉柳	尚徳	20	

平和相互銀行(巣鴨)				
監督	七教大平	康	42	
大將	五段浅野	裕	24	
副將	四段青柳	尚忠	23	
中堅	四段川瀬	能男	20	
次鋒	五段山崎	辰男	22	
先鋒	三段川上	一夫	19	
補欠	三段広田	宏二	21	

日立製作所(日立)				
監督	五段風間	十二	41	
大將	四段永山	国幸	22	
副將	二段荒家	義夫	20	
中堅	五段沼田	嘉雄	36	
次鋒	二段関根	恒弘	18	
先鋒	二段鈴木	進	20	
補欠	二段弓削	繁	20	

東京ガス				
監督	七教宮崎	重安	48	
大將	三段川口	尚之	39	
副將	三段上原	英治	26	
中堅	三段緒方	議臣	34	
次鋒	三段高野	政之助	38	
先鋒	三段日下部	勝利	20	
補欠	三段荒井	好弘	19	

凸版印刷(板橋)				
監督	三段川瀬	一雄	36	
大將	三段登坂	重治	33	
副將	五段今井	康中	23	
中堅	四段斎藤	光弘	23	
次鋒	三段渡辺	吉彦	22	
先鋒	三段杉本	実	22	
補欠	三段鈴木	崇介	20	

富士銀行				
監督	二段早間	康夫	32	
大將	五段高橋	次男	43	
副將	五段諸橋	留次	43	
中堅	五段佐藤	良吉	50	
次鋒	三段山岡	建夫	24	
先鋒	初段矢追	秀生	20	
補欠	二段大畑	啓治	21	

清水建設				
監督	六教山崎	滋造	42	
大將	六教山崎	滋造	42	
副將	三段朝倉	徠	47	
中堅	三段小島	昭二	34	
次鋒	三段栗山	淳一	38	
先鋒	三段石井	利章	24	
補欠	二段岩崎	道夫	37	

片岡電気				
監督	四段山地	裕之	27	
大將	四段南	和彦	24	
副將	初段兼田	慶造	24	
中堅	二段島田	敏	23	
次鋒	二段久保	武則	20	
先鋒	二段近石	勇	18	
補欠	二段			

東洋レヨン(本社)				
監督	七教桂	弘	54	
大將	七教桂	弘	54	
副將	四段高山	正一	41	
中堅	五段磯村	彰	26	
次鋒	四段中川	太郎	37	
先鋒	三段薩美	登喜男	18	
補欠	二段町田	和夫	20	

日本郵船				
監督	三段高梨	正夫	49	
大將	四段小栗	祥	46	
副將	二段小川	昭人	35	
中堅	二段古庄	来鶴	39	
次鋒	三段大谷	幸雄	36	
先鋒	初段徳田	勉夫	35	
補欠	二段山田	秀哲	34	

三井銀行				
監督	六教守田	由太郎	47	
大將	六教守田	由太郎	47	
副將	三段井上	雅焉	21	
中堅	四段市成	義治	33	
次鋒	三段浅見	貞雄	20	
先鋒	三段須藤	顯	19	
補欠	三段羽角	孝郎	18	

朝日生命(研修所)				
監督	七教森山	亮佑	46	
大將	五段酒井	守男	25	
副將	四段大家	仲夫	24	
中堅	五段鎌田	吉郎	25	
次鋒	五段降矢	章成	23	
先鋒	四段水戸部	浣	23	
補欠	三段浙井	利夫	24	

日本通運(本社)				
監督	三段内藤	鎮	50	
大將	五段和田	浩嗣	24	
副將	三段北野	良夫	24	
中堅	五段大津	隆彦	22	
次鋒	五段矢上	徳彦	23	
先鋒	五段奥村	金八郎	22	
補欠	四段熊谷	一義	24	

三井精機				
監督	五段中島	進	52	
大將	五段下重	昌弘	37	
副將	四段谷川	恒夫	25	
中堅	四段沢田	良一	32	
次鋒	四段長内	淳介	23	
先鋒	四段笹沢	善信	21	
補欠	三段橋本	功一	18	

横浜護謄				
監督	七教田島	次男	37	
大將	七教田島	次男	37	
副將	五段長谷川	俊雄	42	
中堅	三段岩見	幸夫	22	
次鋒	三段反町	利政	39	
先鋒	二段吉田	豊祐	24	
補欠	二段岩辺	公孝	19	

日本電気玉川事業所				
監督	高橋一美	4		
大將	高橋一美	40		
副將	二段香西	照雄	22	
中堅	三段鈴木	重男	22	
次鋒	初段橋本	喜代孝	24	
先鋒	二段根本	力	18	
補欠	初段斎藤	一義	22	

日本鉱業				
監督	四段松井	正光	43	
大將	六段田崎	達雄	33	
副將	五段本多	国雄	36	
中堅	五段水戸部	浩	24	
次鋒	四段菅波	一元	20	
先鋒	三段木村	耕一	22	
補欠	五段和田	正	39	

東京芝浦電気(タービン)				
監督	七教山本	一	43	
大將	七教山本	一	43	
副將	五段貫井	一雄	38	
中堅	三段目黒	真二	24	
次鋒	三段石井	栄一	20	
先鋒	三段大久保	明	18	
補欠	三段菊地	一夫	20	

日本火災海上				
監督	七教葛葉	正一	46	
大將	七教吉田	忠幸	46	
副將	四段早野	慎三	33	
中堅	四段井上	勉	23	
次鋒	三段水島	三郎	18	
先鋒	三段塚原	良次	20	
補欠	四段光藤	元哉	26	

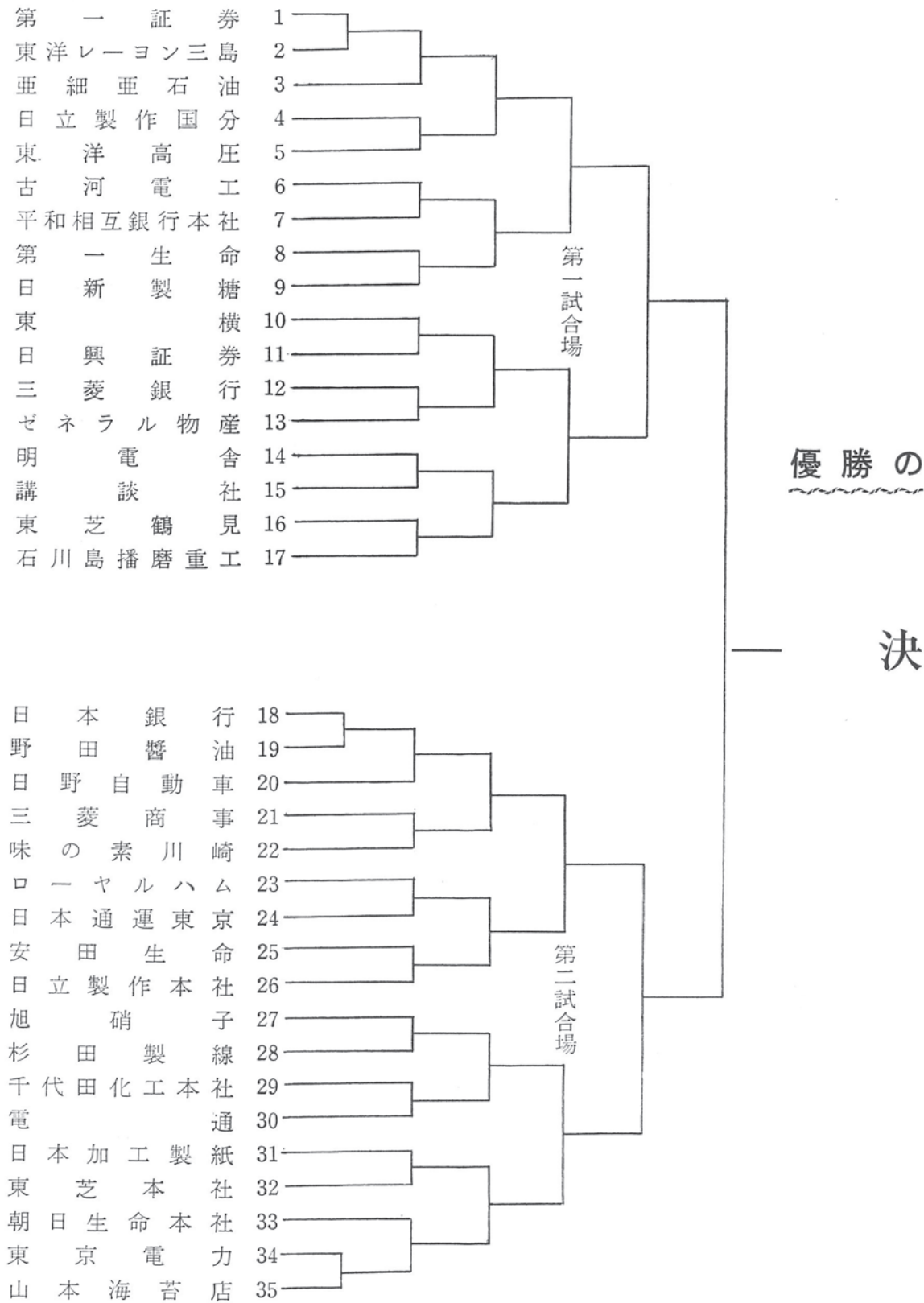
過去の戦績

第1回 優勝 東横百貨店 2位 朝日生命 3位 古河
 鉱業と平和相互 (昭和34年6月7日…於中央道場)

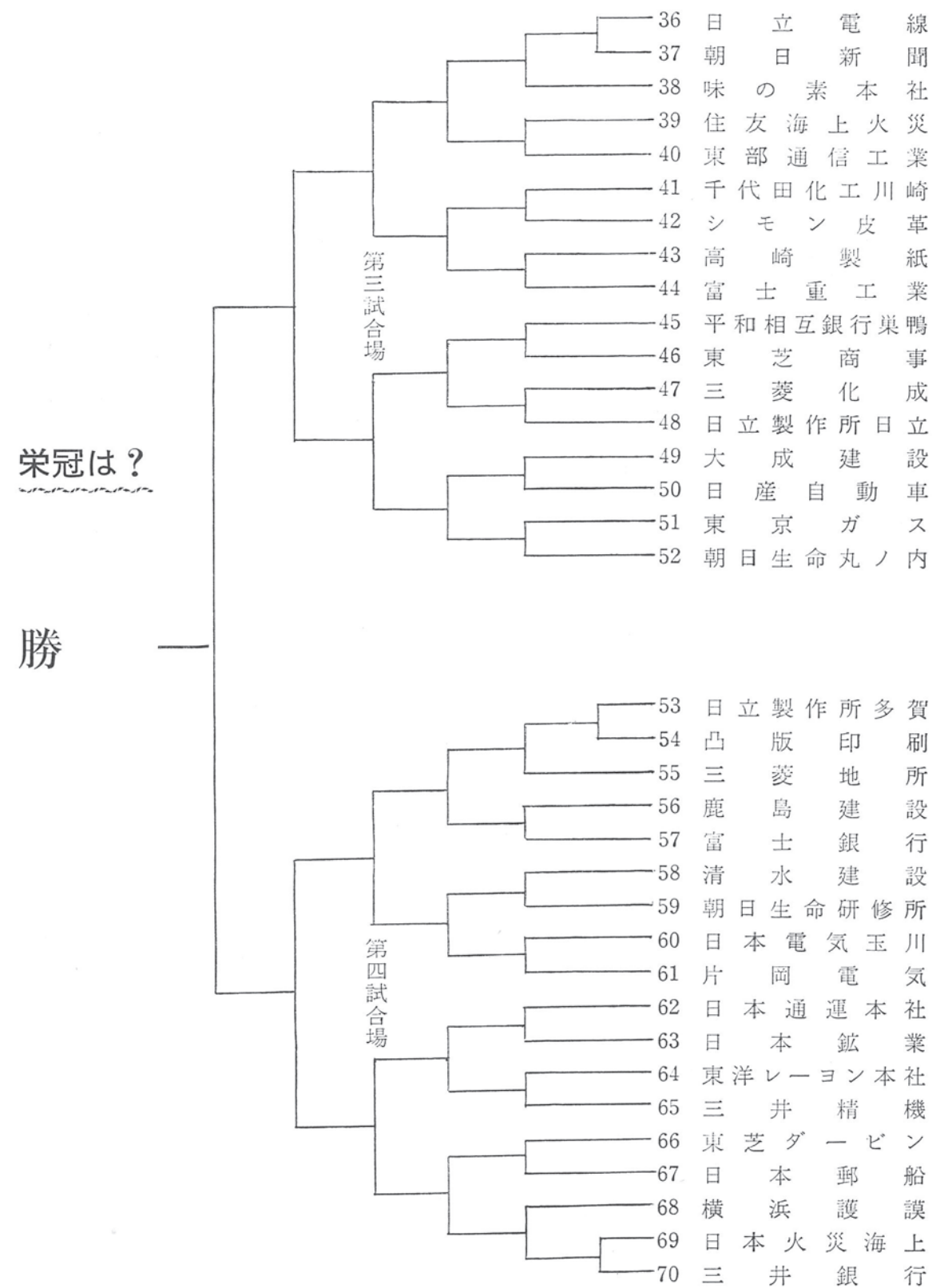
第2回 優勝 東横百貨店 2位 シモン皮革 3位 日本
 通運と日立製作 (昭和35年7月3日…於中央道場)

第3回 優勝 東横百貨店 2位 日通本社 3位 日本
 鉱業と朝日生命研修所 (昭和36年7月2日…於日大講堂)

トーナメント



戦一覧表



創業60年の信用

- 第一生命は明治35年9月 矢野恒太の主唱によって わが国最初の相互組織の保険会社として設立されました
- 以来約60年 常に「量より質」「確実 低廉 親切」をモットーとし 契約者(社員)の利益を第一として 経営してまいりました
- この趣旨は 幸い各方面のご共鳴とご支援を得て 業界の革新に役立つとともに 社業は発展の一途をたどり 今日ではわが国の代表的保険会社として 広くその名をうたわれるにいたりました

第一生命

本社 東京都千代田区有楽町1丁目
電話 東京(2) 代表 0341・1211・1221

時計はセイコー

主要製品名

掛時計・目覚時計・置時計

写真機用シャッター

株式会社 服部時計店工場

精工舎

東京都墨田区太平町四丁目二番地

電話 東京(622) {代表 1155~6
代表 3101~7}

MEMO

技術と信頼に生きる化学プラント・メーカー

 **千代田化工建設**

本社 東京都千代田区丸ノ内2~3(東京ビル5階)

シモン皮革株式会社

営業品目

労働安全保護具☆オートバイ用皮革製品☆其他の皮革製品

本社 東京都文京区金助町13番地
電話 東京(812) 代表 3271
東京工場 東京都板橋区仲宿27番地
電話 東京(961) 0038・0346
播州工場 兵庫県竜野市竜野町島田387
営業所 東京・大阪・横浜・名古屋・仙台・福岡・金沢・小倉
取締役社長 利岡和人

平和相互銀行

営業時間 平日 午後七時迄

土曜 〃 三時迄

本店 東京都中央区銀座3丁目3番地

電話 東京(561) 0101~9・3161~9

1962年型
東レの
メンズモード

替ズボンと呼ぶ時代は過ぎ
ました。

ピッチリしまったスリムな
スタイル。テトロンの特長
がたっぷりと生かされてい
ます。ペンスルの名の通り
スマートなスラックスです。

EASY CARE / 手のからないせんい
東レ | テترون®
ペンスル スラックス

Toray®

東洋レーヨン株式会社